

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	環境情報学特別演習Ⅰ（Environmental Information Engineering SeminarⅠ）		
ナンバリングコード	R30401	大分類／難易度 科目分野	環境情報学専攻／応用レベル
単位数	2	配当学年／開講期	1年／通年
必修・選択区分	必修 ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	M001102	クラス名	坂井研究室
担当教員名	坂井 美穂		
履修上の注意、 履修条件	なし 特別演習は指導を受けるときだけでなく、普段からの取り組みが重要です。しっかりと取り組んで下さい。		
教科書	資料を配布します。		
参考文献及び指定図書	講義中に指定します。		
関連科目	環境情報学特別演習Ⅱ、環境情報学特別研究		

○基本情報		
授業の目的	本学の教育理念「産学一致」「人間力の育成」「社会・地域貢献」のもとに、学部教育で得た学識を基盤として、独創的、応用的、先端的な研究能力および専門能力の修得し、卒業研究での取り組みで学んだ内容を工学研究科の院生として相応しいレベルとして社会で利活用できるようになることを目的とします。そのために、実際に着手する研究を円滑に遂行することを目的に多方面から議論します。繰り返し、議論を行うことにより、自発的、創造的に研究を切り開いていくためのヒントを得ること、および、卒業研究で培った「工学的アプローチ」のスキルアップを目指します。	
授業の概要	研究手法や得られた結果に関して議論します。 必要に応じて研究論文調査を適宜行い、今後の研究方針等を議論します。 修士研究のまとめ方やデータの解析に関しても指導を行います。 なお、課題返却、解説については毎回の講義内で指導していきます。	
授業の運営方法	(1) 授業の形式	「演習形式」
	(2) 複数担当の場合の方式	「該当しない」
	(3) アクティブ・ラーニング	「ディスカッション、ディベート」
地域志向科目	該当しない	
実務経験のある教員による授業科目	該当しない	

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100%)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【ディプロマ・ポリシー①】	取り組む研究背景に必要な教養を身に付け、その内容について正しく言語化することができる。		15%	20%
【ディプロマ・ポリシー②】	取り組む研究の位置づけ、目的を理解し、時代の変化に適応できる基礎的能力を身に付け、その内容を正しく言語化し、プレゼンテーションできる。		10%	25%
【ディプロマ・ポリシー③】	取り組む研究に対し、幅ひろい関心をもち、多角的かつ柔軟に考え、その考えを言語化することができる。		20%	10%

※教養教育科目及び教職科目については大学DP、専門科目については各学部DPIに準じています。

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)
取り組みの内容により総合的に評価します。達成水準の目安は以下の通りです。 [Sレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標を満たしている。 [Aレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標をほぼ満たしている。 [Bレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標をかなり満たしている。 [Cレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標を一部分満たしている。 課題のフィードバックは、次回以降の授業中に行います。

○その他
* 口頭発表およびレポート等の学習成果・フィードバック方法について 最終発表まで改善点等を講義中に説明を行い、基準点(60点以上/100点・レポート)に達成するよう、繰り返し指導を行い、最後に完成したレポートを提出をしてもらいます。 また、講義中に、課題に関するディスカッションを行い、理解が定着しているか確認を行います。

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画		科 目 名	環境情報学特別演習 I（Environmental Information Engineering）	授業コード	M001102
		担当教員	坂井 美穂		
学修内容					
1. 授業について					
授業の目的, 内容, 進め方を説明します。					
予習	担当教員と話し、調査テーマの選定を行います。				約2時間
復習	調査テーマに関し、論文を調査します。				約2時間
2. 実験テーマについて					
テーマに基づいた研究分野の現状について説明します。研究分野の現状から解決すべき課題について考察を行います。					
予習	指定されたテーマについて論文調査を行い、論文を読むことで現状について把握します。				約2時間
復習	現状把握および解決すべき課題やその手法について一覧表にまとめる等、レポートを作成します。				約2時間
3. 他研究の調査					
同分野の研究論文について調査を行い、その結果と内容について報告することで、研究分野の現状および課題について理解することを目的とします。					
予習	指定されたテーマについて論文調査を行い、論文を読むことで現状について把握します。				約2時間
復習	現状把握および解決すべき課題やその手法について一覧表にまとめる等、レポートを作成します。				約2時間
4. 他研究の調査					
同分野の研究論文について調査を行い、その結果と内容について報告することで、研究分野の現状および課題について理解することを目的とします。					
予習	指定されたテーマについて論文調査を行い、論文を読むことで現状について把握します。				約2時間
復習	現状把握および解決すべき課題やその手法について一覧表にまとめる等、レポートを作成します。				約2時間
5. 他研究の調査					
同分野の研究論文について調査を行い、その結果と内容について報告することで、研究分野の現状および課題について理解することを目的とします。					
予習	指定されたテーマについて論文調査を行い、論文を読むことで現状について把握します。				約2時間
復習	現状把握および解決すべき課題やその手法について一覧表にまとめる等、レポートを作成します。				約2時間
6. 他研究の調査					
同分野の研究論文について調査を行い、その結果と内容について報告することで、研究分野の現状および課題について理解することを目的とします。					
予習	指定されたテーマについて論文調査を行い、論文を読むことで現状について把握します。				約2時間
復習	現状把握および解決すべき課題やその手法について一覧表にまとめる等、レポートを作成します。				約2時間
7. 他研究の調査					
同分野の研究論文について調査を行い、その結果と内容について報告することで、研究分野の現状および課題について理解することを目的とします。					
予習	指定されたテーマについて論文調査を行い、論文を読むことで現状について把握します。				約2時間
復習	現状把握および解決すべき課題やその手法について一覧表にまとめる等、レポートを作成します。				約2時間
8. 他研究の調査					
同分野の研究論文について調査を行い、その結果と内容について報告することで、研究分野の現状および課題について理解することを目的とします。					
予習	指定されたテーマについて論文調査を行い、論文を読むことで現状について把握します。				約2時間
復習	現状把握および解決すべき課題やその手法について一覧表にまとめる等、レポートを作成します。				約2時間

○授業計画	科 目 名 担当教員	環境情報学特別演習 I（Environmental Information Engineering） 坂井 美穂	授業コード	M001102
学修内容				
9. 他研究の調査				
同分野の研究論文について調査を行い、その結果と内容について報告することで、研究分野の現状および課題について理解することを目的とします。これまで調査した内容について総まとめを行います。				
予習	指定されたテーマについて論文調査を行い、論文を読むことで現状について把握します。			約2時間
復習	現状把握および解決すべき課題やその手法について一覧表にまとめる等、レポートを作成します。			約2時間
10. 実験について				
調査してきたテーマに関する実験の準備状況や問題点について議論し、問題点を明らかにします。				
予習	明らかにしたい課題を設定し、その予備検討を行います			約2時間
復習	予備検討のデータを解析し、レポートを作成します。			約2時間
11. 実験について				
調査してきたテーマに関する実験の準備状況や問題点について議論し、問題点を明らかにします。				
予習	明らかにしたい課題を設定し、その予備検討を行います			約2時間
復習	予備検討のデータを解析し、レポートを作成します。			約2時間
12. 実験について				
調査してきたテーマに関する実験の準備状況や問題点について議論し、問題点を明らかにします。				
予習	予備検討から得られた結果をもとに本検討を行います。			約2時間
復習	本検討のデータを解析し、レポートを作成します			約2時間
13. 実験について				
調査してきたテーマに関する実験の準備状況や問題点について議論し、問題点を明らかにします。				
予習	種々の検討から得られた結果をもとに本検討の継続を行います。			約2時間
復習	本検討のデータを解析し、レポートを作成します			約2時間
14. 実験について				
調査してきたテーマに関する実験の準備状況や問題点について議論し、問題点を明らかにします。				
予習	種々の検討から得られた結果をもとに本検討の継続を行います。			約2時間
復習	本検討のデータを解析し、レポートを作成します			約2時間
15. 実験について				
調査してきたテーマに関する実験の準備状況や問題点について議論し、問題点を明らかにします。				
予習	種々の検討から得られた結果をもとに本検討の継続を行います。			約2時間
復習				約2時間
16. 実験について				
調査してきたテーマに関する実験の準備状況や問題点について議論し、問題点を明らかにします。				
予習	種々の検討から得られた結果をもとに本検討の継続を行います。			約2時間
復習	本検討のデータを解析し、レポートを作成します			約2時間

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科 目 名 担当教員	環境情報学特別演習 I（Environmental Information Engineering） 坂井 美穂	授業コード	M001102
学修内容				
17. 中間報告 これまで調査した既往の研究や実験結果を踏まえ、実験進捗状況について発表してもらいます。 この中間報告で実験の問題点等の気づきを促し、後半の実験について再検討を行います。				
予習	既往の研究や実験結果を踏まえ、本研究の位置付けや特徴、実験進捗状況のプレゼン資料を作成します			約2時間
復習	プレゼン時に質問された事項について再検討、再調査、再分析を行い、レポートを完成させます			約2時間
18. 他研究の調査 同分野の研究論文について調査を行い、その結果と内容について報告することで、研究分野の現状および課題について理解することを目的とします。				
予習	指定されたテーマについて論文調査を行い、論文を読むことで現状について把握します。			約2時間
復習	現状把握および解決すべき課題やその手法について一覧表にまとめる等、レポートを作成します。			約2時間
19. 他研究の調査 同分野の研究論文について調査を行い、その結果と内容について報告することで、研究分野の現状および課題について理解することを目的とします。				
予習	指定されたテーマについて論文調査を行い、論文を読むことで現状について把握します。			約2時間
復習	現状把握および解決すべき課題やその手法について一覧表にまとめる等、レポートを作成します。			約2時間
20. 実験について 調査してきたテーマに関する実験の準備状況や問題点について議論し、問題点を明らかにします。				
予習	種々の検討から得られた結果をもとに本検討の継続を行います。			約2時間
復習	本検討のデータを解析し、レポートを作成します			約2時間
21. 実験について 調査してきたテーマに関する実験の準備状況や問題点について議論し、問題点を明らかにします。				
予習	種々の検討から得られた結果をもとに本検討の継続を行います。			約2時間
復習	本検討のデータを解析し、レポートを作成します			約2時間
22. 実験について 調査してきたテーマに関する実験の準備状況や問題点について議論し、問題点を明らかにします。				
予習	種々の検討から得られた結果をもとに本検討の継続を行います。			約2時間
復習	本検討のデータを解析し、レポートを作成します			約2時間
23. 実験について 調査してきたテーマに関する実験の準備状況や問題点について議論し、問題点を明らかにします。				
予習	種々の検討から得られた結果をもとに本検討の継続を行います。			約2時間
復習	本検討のデータを解析し、レポートを作成します			約2時間
24. 実験について 調査してきたテーマに関する実験の準備状況や問題点について議論し、問題点を明らかにします。				
予習	種々の検討から得られた結果をもとに本検討の継続を行います。			約2時間
復習	本検討のデータを解析し、レポートを作成します			約2時間

○授業計画		科 目 名	環境情報学特別演習 I（Environmental Information Engineering）	授業コード	M001102
		担当教員	坂井 美穂		
学修内容					
25. 実験について					
調査してきたテーマに関する実験の準備状況や問題点について議論し、問題点を明らかにします。					
予習	種々の検討から得られた結果をもとに本検討の継続を行います。				約2時間
復習	本検討のデータを解析し、レポートを作成します				約2時間
26. 実験について					
調査してきたテーマに関する実験の準備状況や問題点について議論し、問題点を明らかにします。					
予習	種々の検討から得られた結果をもとに本検討の継続を行います。				約2時間
復習	本検討のデータを解析し、レポートを作成します				約2時間
27. 実験について					
調査してきたテーマに関する実験の準備状況や問題点について議論し、問題点を明らかにします。					
予習	種々の検討から得られた結果をもとに本検討の継続を行います。				約2時間
復習	本検討のデータを解析し、レポートを作成します				約2時間
28. 実験について					
調査してきたテーマに関する実験の準備状況や問題点について議論し、問題点を明らかにします。					
予習	種々の検討から得られた結果をもとに本検討の継続を行います。				約2時間
復習	本検討のデータを解析し、レポートを作成します				約2時間
29. 実験について					
調査してきたテーマに関する実験の準備状況や問題点について議論し、問題点を明らかにします。					
予習	種々の検討から得られた結果をもとに本検討の継続を行います。				約2時間
復習	本検討のデータを解析し、レポートを作成します				約2時間
30. 総括					
これまで調査した既往の研究や実験結果を踏まえ、本研究の位置付けや特徴、実験進捗状況について発表してもらいます。					
予習	既往の研究や実験結果を踏まえ、本研究の位置付けや特徴、実験進捗状況のプレゼン資料を作成します				約2時間
復習	プレゼン時に質問された事項について再検討、再調査、再分析を行い、レポートを完成させます				約2時間
31.					
予習					約2時間
復習					約2時間
32.					
予習					約2時間
復習					約2時間